

## 2023 年度 小委員会活動成果報告

(2024 年 1 月 18 日作成)

小委員会名	適応都市検討小委員会	主 査 名：竹林英樹 就任年月：2023 年 4 月
所属本委員会	地球環境委員会	委員長名：横尾昇剛
設 置 期 間	2023 年 4 月～2025 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>気候変動やそれに伴う異常気象・極端気象は、水害などの災害の増加、エネルギー消費の変化、健康被害・リスクの増加など、人間社会に多大な影響を与えている。将来予想される社会変動も踏まえて、それらの諸問題に対する適応策の検討が急務となっている。本小委員会ではこれまで、適応に関わる各種情報収集を行い、それらの諸問題に能動的に対応する「適応都市」の概念整理と、都市気候モデリングや適応都市設計ガイドライン試作、適応都市の具体的な定義に関する検討を行ってきた。今期も活動を継続し、適切な適応策の導入に向けた具体的な方策や課題を議論する。</p> <p>初年度：  <ul style="list-style-type: none"> <li>・適応都市の観点から、各委員の研究成果を紹介頂き、適応都市の具体像、適切な適応策の導入に向けた方策や課題を議論する。</li> </ul>                 2 年度：  <ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度に引き続き、適応都市の観点から、各委員の研究成果を紹介頂き、適応都市の具体像、適切な適応策の導入に向けた方策や課題を議論する。</li> <li>・2 年間の議論を整理し、小委員会としての提言を取り纏める。</li> </ul> </p>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：竹林英樹 (神戸大学) 幹事：菊本英紀 (東京大学)、吉田伸治 (奈良女子大学) 委員：浅輪貴史 (東京工業大学)、足永靖信 (建築研究所)、飯塚悟 (名古屋大学)、大岡龍三 (東京大学)、近藤明 (大阪大学)、鳴海大典 (岡山大学)、萩島理 (九州大学)、増田幸宏 (芝浦工業大学)、三坂育正 (武蔵野大学)、持田灯 (東北大学)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2023 年度予算	80,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：無

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	

<b>目標の達成度</b> (当初の活動計画と得られた成果との関係)	適応都市の観点から、各委員の研究成果を紹介頂き、適応都市の具体像、適切な適応策の導入に向けた方策や課題が議論された。
<b>委員会活動の問題点</b> ・課題	委員からの話題提供に基づいて適応都市の具体像や適切な適応策の導入に向けた方策や課題が議論されたが、議論を踏まえた小委員会としての取り纏めは課題である。